

●周南徳山●

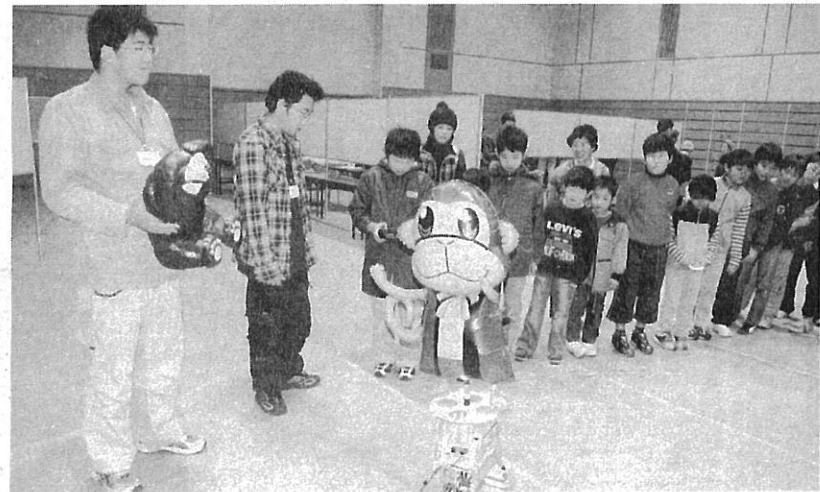
小学生が指導でロボット製作 お年寄りと稲わらボードも ワイワイものづくり輝きフェスタ懸命に

ワイワイものづくり輝きフェスタが十七日、周南市毛利町の周南総合庁舎さくらホールで開かれ、小学生がおもしろロボットや万華鏡、稲わら

ボードづくり、全国高専ロボコンで活躍した徳山高専の「ツヨシ猿回し」の操縦にも挑戦した。フェスタはひと・輝きプロジェクトで小学生を

対象に開かれ、徳山高専の学生などスタッフを含めて三百人が参加した。ツヨシ猿回しはマレーグマのツヨシが猿に変身して二本足で歩いて驚かせ、操縦体験は子どもたちの行列ができた。おもしろロボットはボードの裏のブラシの毛を

稲わらボードは鹿野高齢者生産活動センターが



「ツヨシ猿回し」を操縦する子どもたち

指導し、小型こも編み機で約三十分で三十センチ四方のボードを完成させた。このほか日本宇宙少年団ミザール分団の「平賀源内のエレキテル」や牛乳パックとビー玉の万華鏡づくりもした。高専生がマイクロボブルの性質を調べるために考えたホットケーキやゼリーを作ったり、油污れの洗浄実験をポスターで発表して関心を集めた。